



追大地域スポーツ人材育成コンソーシアム×大阪エヴェッサ シンポジウム バスケットボール現役選手とGMが語る「トップレベルで戦い続ける考え方」

追手門学院大学（大阪府茨木市、学長：真銅正宏）の地域スポーツ人材育成コンソーシアムは、2026年2月26日（木）、B.LEAGUE B1所属「大阪エヴェッサ」のゼネラルマネージャー今野 翔太氏および所属選手の竹内 譲次氏を招き、茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」でシンポジウム「トップレベルで戦い続ける『準備力』と『思考法』」を開催します。

シンポジウムでは、日本バスケットボール界を代表する選手であり40代となった現在も第一線でプレーを続ける竹内 譲次選手が、コンディション維持や日常の習慣づくりなど、長期にわたり競技力を保つための自己管理の考え方を語ります。また、現役選手からゼネラルマネージャーへと立場を移した今野 翔太氏は、競技現場での経験を踏まえた意思決定や組織マネジメントの視点を紹介します。

これら二つの異なる立場からの経験を、本学社会学部の馬込 卓弥教授、植松 梓准教授を交え、「準備力」や「思考法」をキーワードに、スポーツに限らずキャリア形成や日常生活にも応用可能な視点として掘り下げるパネルディスカッションを行います。

地域スポーツ人材育成コンソーシアムは、本学におけるスポーツ人材育成の推進をはじめ、産業界、自治体、スポーツ団体等との連携体制を構築し、地域や産学と一体となった教育研究活動を展開しています。本イベントは、市民や学生にバスケットボール競技にとどまらないスポーツの魅力を伝えることを目的に、同コンソーシアム会員である大阪エヴェッサと共同で企画しました。

会場となる茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」では、大学と地域、企業の連携のもと、大学生だけでなく市民も対象に、幅広い層に向けてスポーツ文化を発信します。

【イベント概要】

- 日 程：2026年2月26日（木）19:00～20:00
- 会 場：茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」 1階きたしんホール（多目的ホール）
- ゲスト：大阪エヴェッサ ゼネラルマネージャー 今野 翔太氏
大阪エヴェッサ所属 竹内 譲次氏
- 参加費：無料
- 定 員：240名（先着順・要申込）
- 申込 URL：[シンポジウム申し込みフォーム](#)（イベント HP は[こちら](#)）
- 主 催：追手門学院大学 地域スポーツ人材育成コンソーシアム（事務局：スポーツ研究センター）
- 協 力：大阪エヴェッサ
- 後 援：茨木市



イベントチラシ

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-665-9166 蛸原・織田